

## 高知県における平成22年8月分の電力需給状況

### <需 要>

- ・ 販売電力量計では、4億6千4百万kWh時、対前年比107.6%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	176	104.7	748	105.4	922	109.2	3,922	107.1
	電 力	40	102.1	165	100.4	205	107.0	793	101.9
	計	216	104.2	913	104.5	1,127	108.8	4,715	106.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	138	108.4	544	103.1	729	109.2	2,865	103.3
	産業用電力	110	113.9	526	108.5	913	110.8	4,445	109.4
	(再掲)大口電力	( 72)	(118.9)	( 354)	(112.1)	( 691)	(111.9)	( 3,460)	(111.3)
	特定規模計	248	110.7	1,070	105.7	1,642	110.1	7,310	106.9
販売電力量計		464	107.6	1,983	105.1	2,769	109.6	12,025	106.6

(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	35.7	139.7	156.0	110.8
化 学	6.8	78.6	50.6	122.5
紙・パルプ	11.1	114.8	57.9	115.0
鋳 業	3.3	120.7	15.5	123.7
織 維	1.3	103.9	6.7	102.1
鉄 鋼	2.7	119.5	13.7	112.9
そ の 他	11.8	107.3	54.1	103.2
計	72.7	118.9	354.5	112.1

### [需要の内訳]

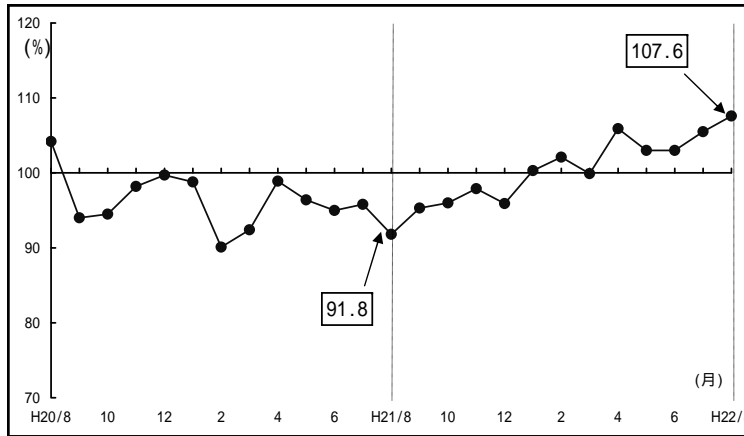
- ・ 家庭用などの「電灯」は、7月下旬から8月にかけて気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比104.7%となった。

- ・ 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、8月の気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比108.4%となった。

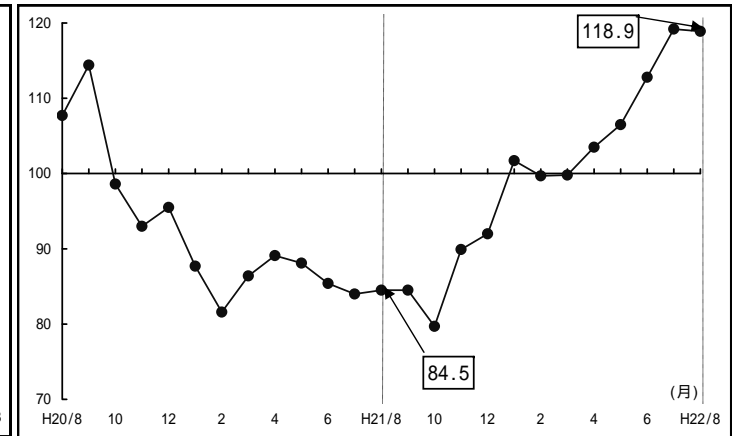
- ・ 産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を上回ったことから、対前年比118.9%となった。

(表-2, 図-2)

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



### <供 給>

- ・ 月平均の全社自流式出水率は、92.6%。

- ・ 月末の全社貯水池保有量は、1億4千9百万kWh時で満水比61.0%。

### <参考> 高知市内の平均気温

( )

	7 月				8 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	26.1	26.7	28.2	27.0	28.5	29.6	29.1	29.1
平年差	0.8	0.1	0.9	0.6	1.0	2.3	2.2	1.9
前年差	1.0	1.0	1.4	0.5	0.7	1.4	2.1	1.5